

感染症患者発生情報（月報）

埼玉県内情報 1月（2022年）

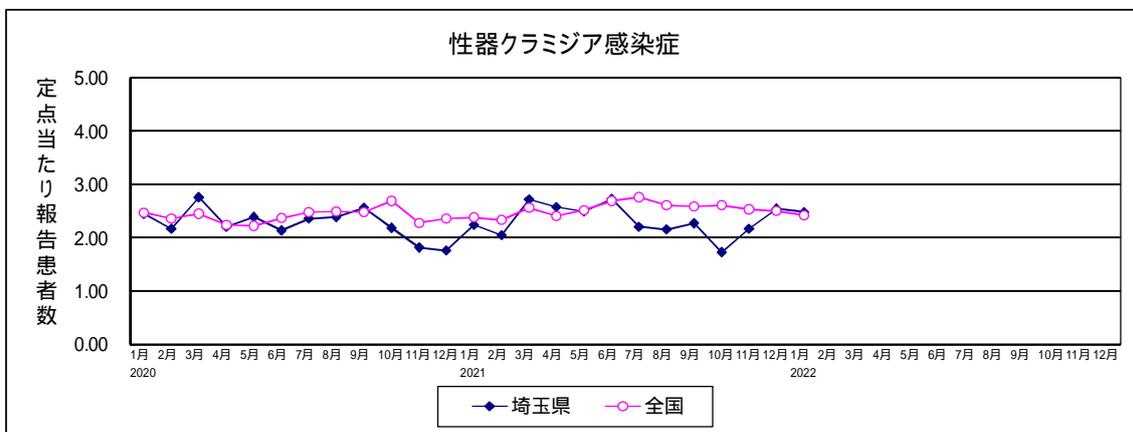
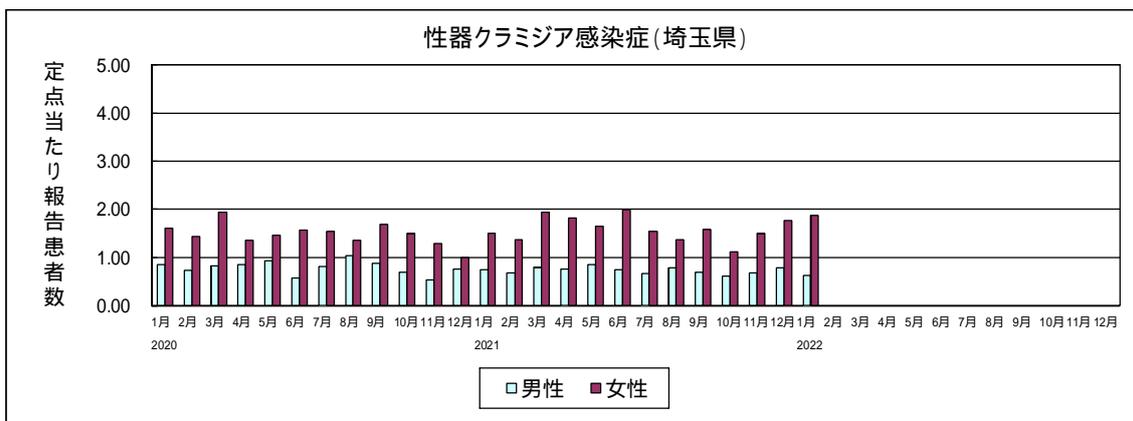
1月の要点

1月に定点当たり報告患者数が増加した疾患は、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症であった。

1. 性感染症（STD）

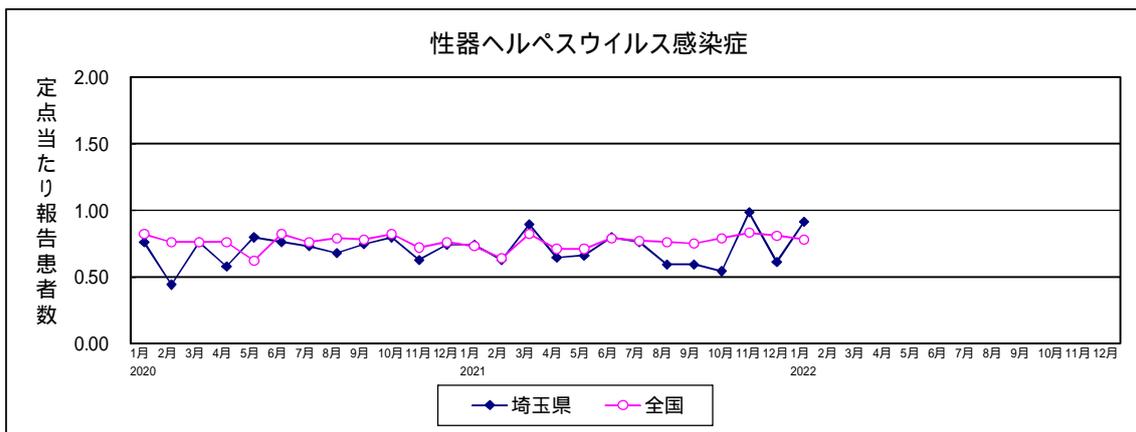
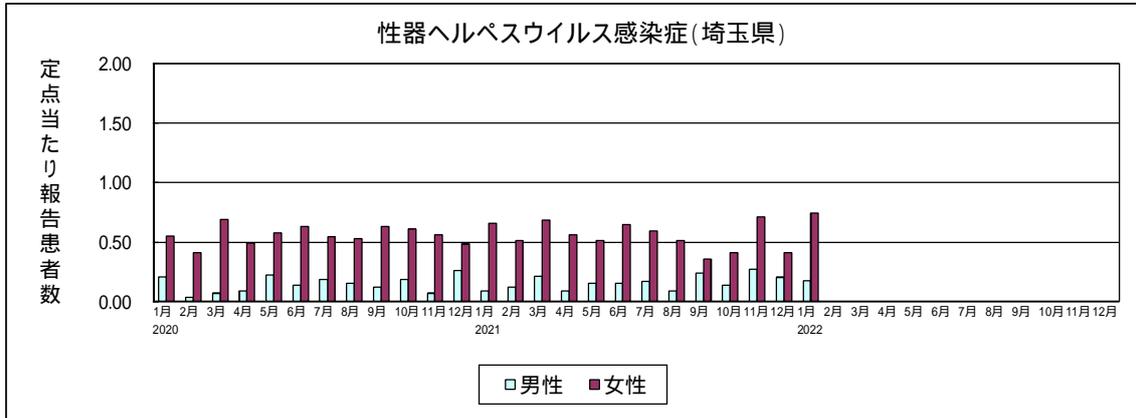
性器クラミジア感染症

1月の報告患者数は、男性 36 人、女性 108 人の計 144 人であった。男性の報告患者の多い年齢階級は、25～29 歳で 11 人、20～24 歳で 8 人であった。女性の報告患者の多い年齢階級は、20～24 歳で 36 人、25～29 歳で 28 人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ 0.06 減少した。



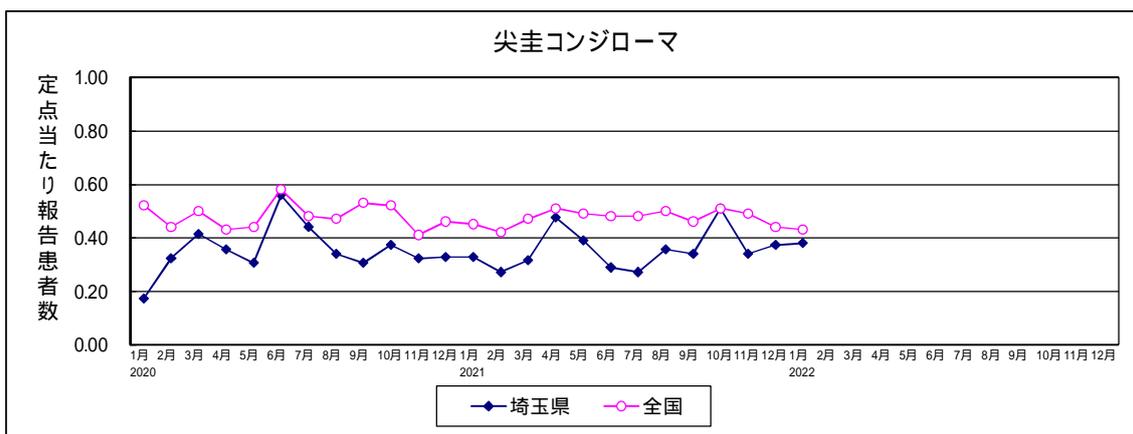
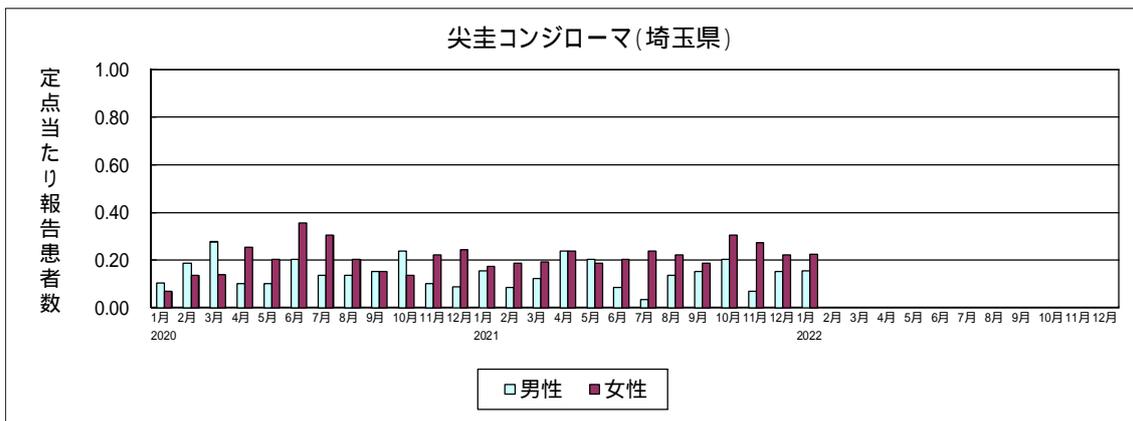
性器ヘルペスウイルス感染症

1月の報告患者数は、男性10人、女性43人の計53人であった。男性の報告患者の年齢階級は、25～29歳及び40～44歳で各2人、20～24歳、30～34歳、35～39歳、45～49歳、65～69歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、30～34歳で11人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.30増加した。



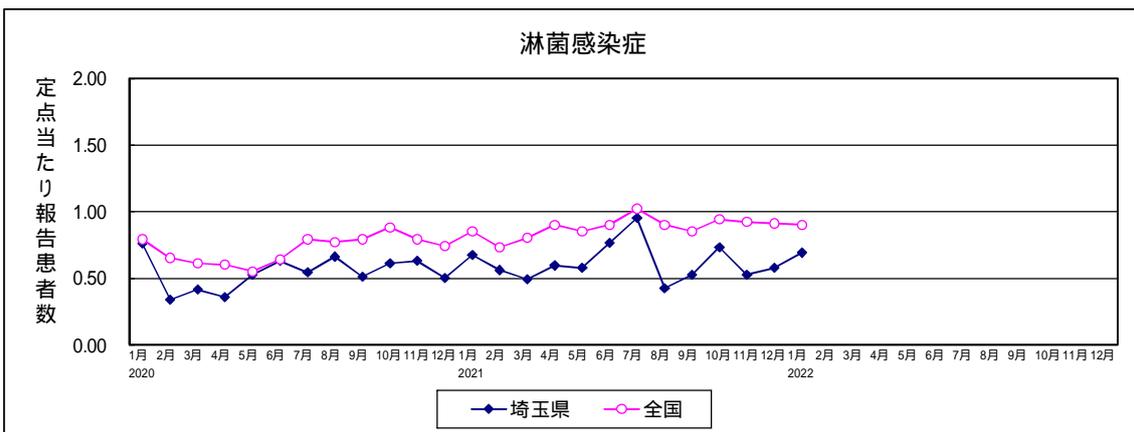
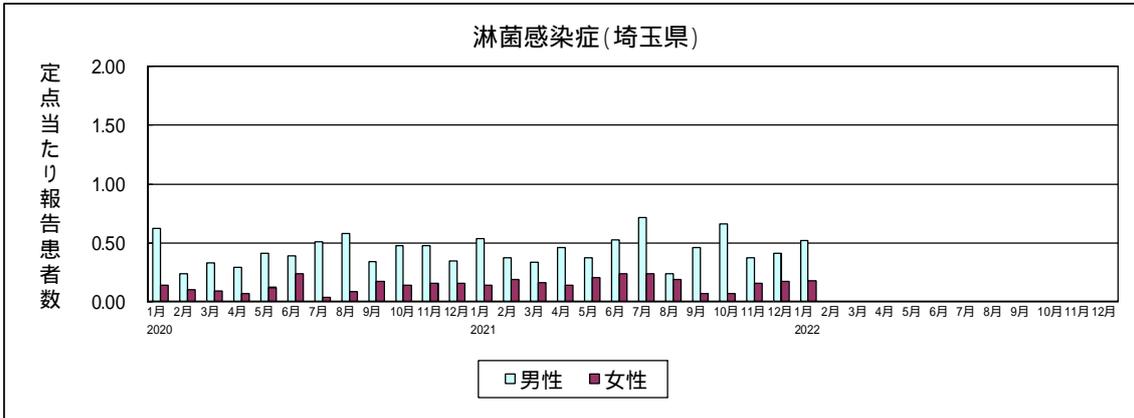
尖圭コンジローマ

1月の報告患者数は、男性9人、女性13人の計22人であった。男性の報告患者の年齢階級は、30～34歳、35～39歳及び50～54歳で各2人、25～29歳、45～49歳及び55～59歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で4人、20～24歳で3人、30～34歳で2人、15～19歳、35～39歳、50～54歳及び55～59歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.01増加した。



淋菌感染症

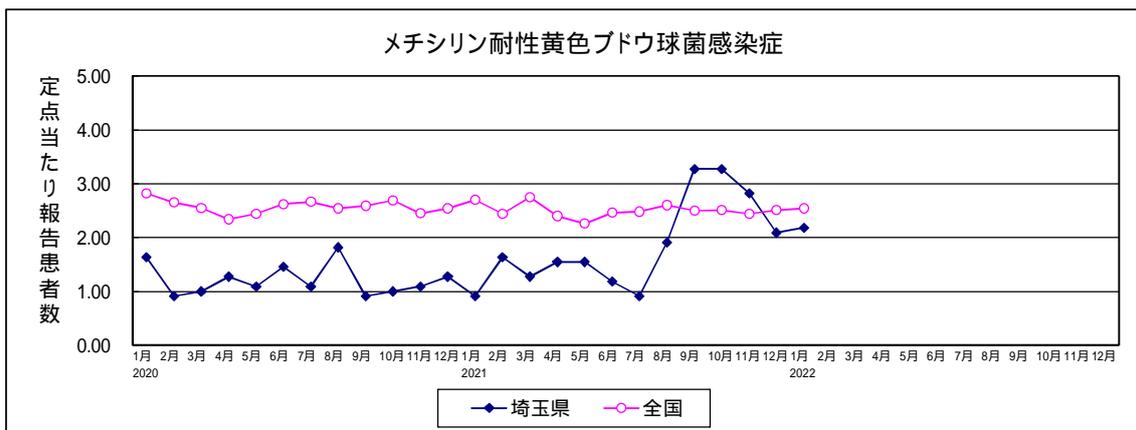
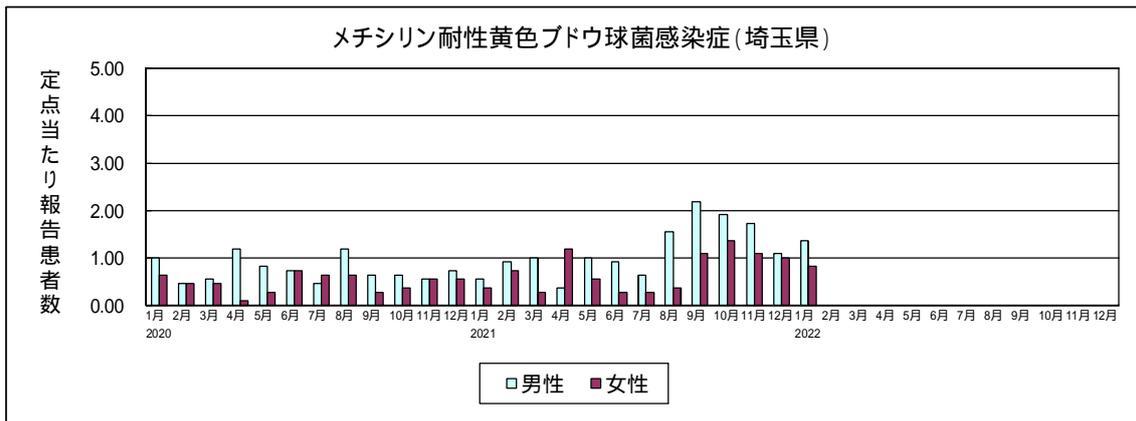
1月の報告患者数は、男性30人、女性10人の計40人であった。男性の報告患者の多い年齢階級は、20～24歳で8人、25～29歳で6人、40～44歳で5人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で6人、20～24歳で2人、30～34歳及び35～39歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.11増加した。



2. その他の感染症

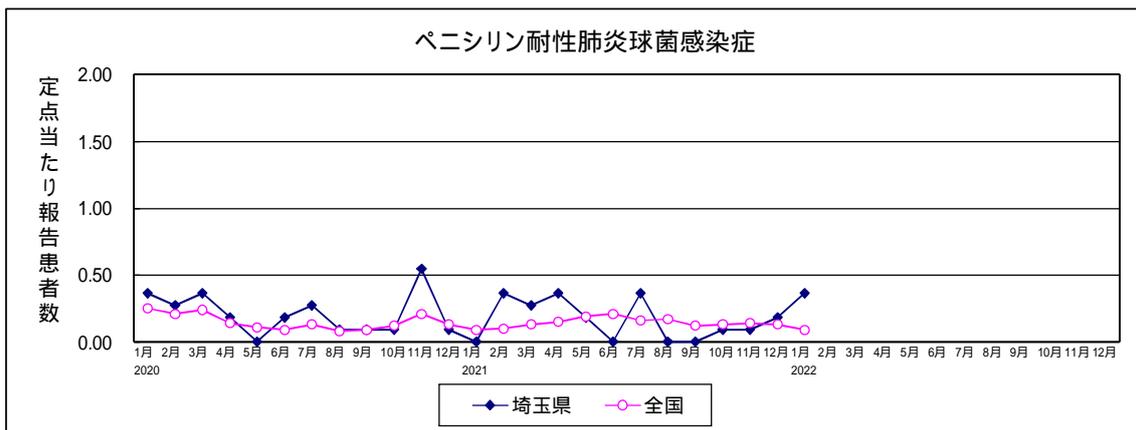
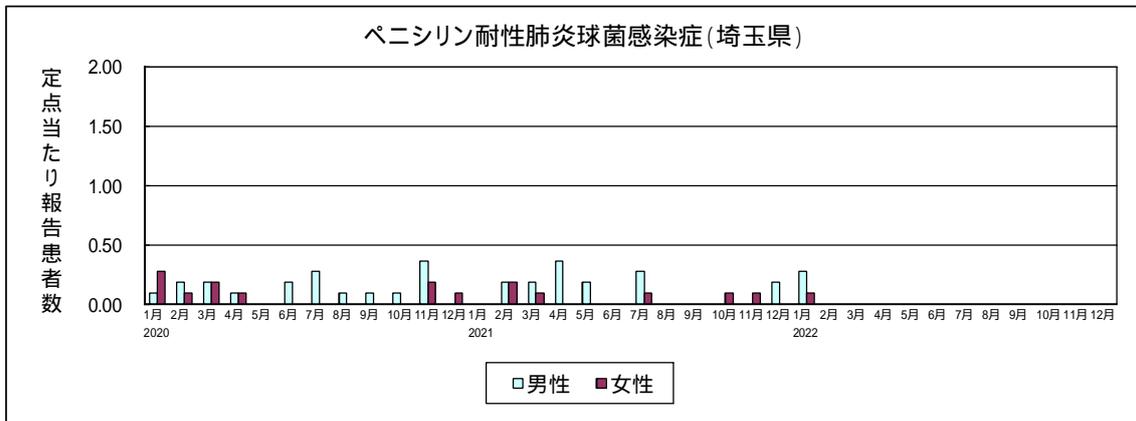
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

1月の報告患者数は、男性15人、女性9人の計24人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で10人、0歳、25～29歳、45～49歳、60～64歳及び65～69歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で5人、20～24歳、25～29歳、50～54歳及び60～64歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.09増加した。



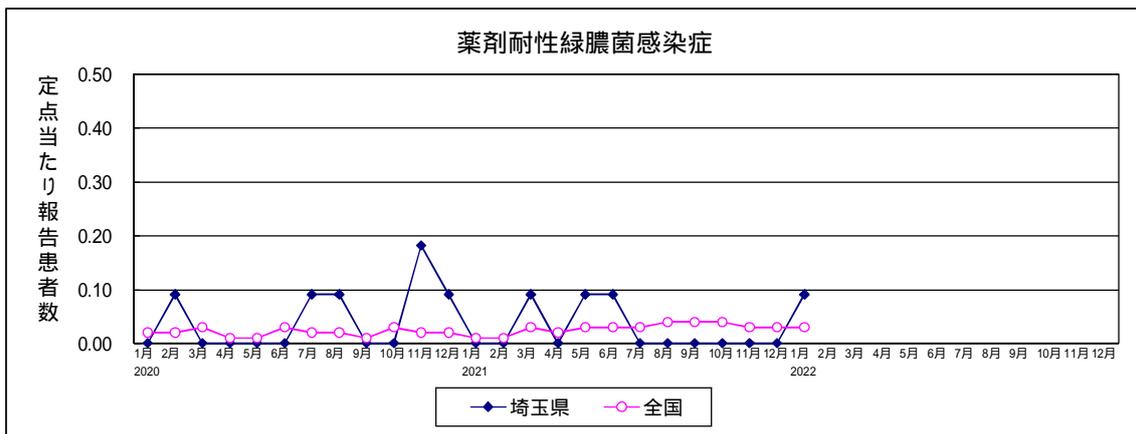
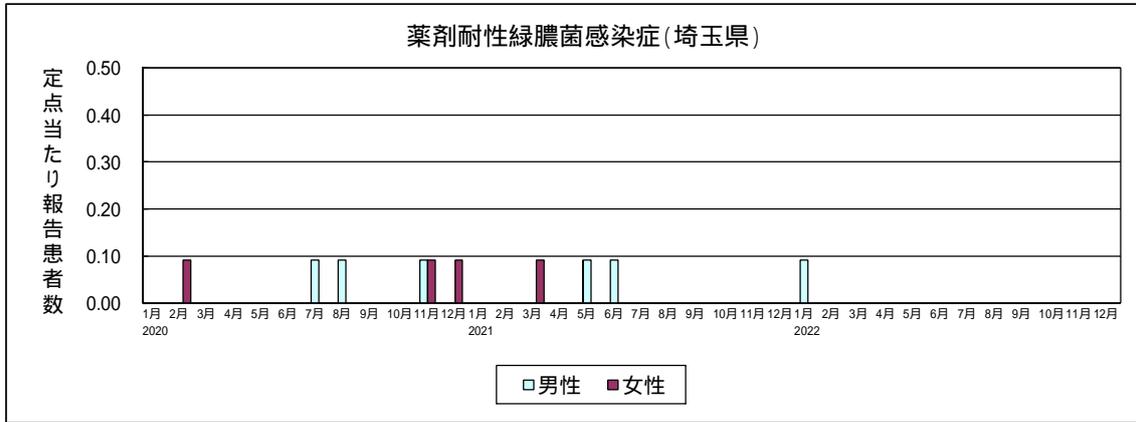
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

1月の報告患者数は、男性3人、女性1人の計4人であった。男性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で2人、50～54歳で1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、1～4歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.18増加した。



薬剤耐性緑膿菌感染症

1月の報告患者数は、男性1人であった。報告患者の年齢階級は、70歳以上であった。定点当たり報告患者数は、12月に比べ0.09増加した。



感染症発生動向調査 月情報

2022年1月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2022年1月 (埼玉県 今月)		2021年12月 (埼玉県 前月)		2021年1月 (埼玉県 昨年)		2022年1月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
性器クラミジア感染症	144	2.48	150	2.54	130	2.24	2,361	2.42
性器ヘルペスウイルス感染症	53	0.91	36	0.61	43	0.74	760	0.78
尖圭コンジローマ	22	0.38	22	0.37	19	0.33	420	0.43
淋菌感染症	40	0.69	34	0.58	39	0.67	881	0.90
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24	2.18	23	2.09	10	0.91	1,208	2.54
アシシリン耐性肺炎球菌感染症	4	0.36	2	0.18	-	-	44	0.09
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.09	-	-	-	-	14	0.03

- : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

	合計 男女比(%)		0歳														
	男	女	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
性器クラミジア感染症	36	25.0	-	-	-	2	8	11	5	2	2	3	3	-	-	-	-
	108	75.0	-	-	-	5	36	28	15	14	4	1	4	-	-	-	-
性器ヘルペスウイルス感染症	10	18.9	-	-	-	-	1	2	1	1	2	1	-	-	-	-	1
	43	81.1	-	-	1	1	6	6	11	5	1	3	6	2	1	-	-
尖圭コンジローマ	9	40.9	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	2	1	-	-	-
	13	59.1	-	-	-	1	3	4	2	1	-	-	1	1	-	-	-
淋菌感染症	30	75.0	-	-	-	3	8	6	2	2	5	3	-	1	-	-	-
	10	25.0	-	-	-	-	2	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	15	62.5	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	10
	9	37.5	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	5
アシシリン耐性肺炎球菌感染症	3	75.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
	1	25.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

- : 0.00

埼玉県の定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

	2021年												2022年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	1月
報告患者数	130	121	155	152	147	161	130	127	134	102	128	150	144	
性器クラミジア感染症	43	37	51	38	39	47	45	35	35	32	58	36	53	
尖圭コンジローマ	19	16	18	28	23	17	16	21	20	30	20	22	22	
淋菌感染症	39	33	28	35	34	45	56	25	31	43	31	34	40	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	10	18	14	17	17	13	10	21	36	36	31	23	24	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	4	3	4	2	-	4	-	-	1	1	2	4	
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	

	2021年												2022年	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	1月
定点当たり患者数	2.24	2.05	2.72	2.58	2.49	2.73	2.2	2.15	2.27	1.73	2.17	2.54	2.48	
性器クラミジア感染症	0.74	0.63	0.89	0.64	0.66	0.80	0.76	0.59	0.59	0.54	0.98	0.61	0.91	
尖圭コンジローマ	0.33	0.27	0.32	0.47	0.39	0.29	0.27	0.36	0.34	0.51	0.34	0.37	0.38	
淋菌感染症	0.67	0.56	0.49	0.59	0.58	0.76	0.95	0.42	0.53	0.73	0.53	0.58	0.69	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.91	1.64	1.27	1.55	1.55	1.18	0.91	1.91	3.27	3.27	2.82	2.09	2.18	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	0.36	0.27	0.36	0.18	-	0.36	-	-	0.09	0.09	0.18	0.36	
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	0.09	-	0.09	0.09	-	-	-	-	-	-	0.09	

- : 0.00